

## 2015年度, 2016年度研究成果報告

### 論文等

#### 及川 浩和

及川 浩和：特定交差点における事故原因に関する研究, 自動車整備技術に関する研究報告誌 第44号, 全国自動車短期大学協会, 2015.8.

#### 可知 陽之郎

可知 陽之郎, 森 光弘, 的野 大樹：カスタム（競技用）車両の製作と車体整備教育への有効性について, 自動車整備技術に関する研究報告誌 第45号, 全国自動車短期大学協会, 2016.8.

### 学会発表等

#### 加藤 泰世

加藤 泰世：ステンレス鋼および炭素鋼の二段変動荷重下での疲労き裂進展挙動に及ぼす予加工の影響, 日本材料学会 第33回疲労シンポジウム / 第1回生体・医療材料シンポジウム（合同開催）, 2016.11.12～13

## 編 集 後 記

昨年度は投稿件数が少なく単年度での編集見送りも考えたが、本号は投稿件数が8件となり例年並みにやや持ち返したといったところであろうか。締め切り間際ではあったが、国際自動車工学科を総括する原稿が吉田学科長から投稿された。ここでの記述は、次年度50周年を迎える本学の節目を前に、区切りを記す意味でぜひ留めておくべき内容であったと思う。また、以前から投稿実績の多かった先生方が、数年前から退職によって本学を去られつつある現状ではあるが、その一方で若手教員の間では積極的に研究に取りかかろうとする動きも感じられ、特に次年度は外部団体からの要請によるプロジェクトが計画されているので、そういった成果を期待したいと思うところである。

また、昨年度は研究業績調査を行なっていなかったもので、昨年度と本年度の届出のあった研究成果は前頁に記すが、この他に地域連携事業等での成果等も次年度以降に期待したい。

## 論 叢 委 員

加藤泰世・森本一彦・青木恒夫・長谷川達也  
高瀬利恵子・及川浩和・清水勝昭・寺尾裕二

---

2017年3月10日発行

編 集 中日本自動車短期大学論叢委員会

発 行 中 日 本 自 動 車 短 期 大 学

岐阜県加茂郡坂祝町深萱1301 〒505-0077  
電話 (0574)26-7121 代表

印 刷 西 濃 印 刷 株 式 会 社  
岐 阜 市 七 軒 町 15 〒500-8074  
電話 (058)263-4101 代表